



なにわ名物

<http://www.naniwa-meibutsu.com/>

NEWS

2017-No.2

なにわ名物開発研究会

通算第33号 発行:なにわ名物開発研究会

〒542-0074

大阪市中央区千日前2-11-10 いづもやビル4F

TEL:06-6643-3150 FAX:06-6643-3140

新年度のご挨拶

引き続きこの会の代表を務めることとなりました。みなさんのご協力、積極的な参加を期待します。いま新しい会員さんも増え新年度事業も活発に進むことでしょう。当会は「会員それぞれが主役」。21年間にわたり培ってきた「研究会」のネットワークを十二分に活用し、みなさんがやりたいことの達成へ向け活動していきます。日本はもとより世界から注目を集めている街が「大阪」。さらにみなさんの元気づくりを実践していきましょう!



なにわ名物開発研究会 野杵 育郎
会長・代表幹事



20年を振り返って

「固有の地域資源を活用して大阪を元気な魅力あふれるまちに!」「そのしくみづくりでカタチある成果を!」との思いで平成8年にスタートしました。この間わがまち大阪も大きく変わってきました。海外からの観光客が劇的に増え、日本はもとより世界中から注目される場所になっています。そして、そのムーブメントの主役が私たち自身なのです。ネットワークの力で、文化・歴史・ビジネス・食・商品開発・・・さまざまな宝物を掘り起しブランディングする活動を続けてきた「なにわ名物開発研究会」。業種業態、性別、年齢はもちろん、会歴の長さも当会には無縁です。あらたな1ページをあなたの手でつくっていきましょう。



● 副代表幹事

阪上 博通

今期の副代表幹事をさせていただきます。なにわ名物開発研究会が立ち上がって20年を超えました。人様で云うところの成人式を迎えた立派な大人!



いよいよ、なにわ発展のために野杓代表幹事を補佐して会の運営に貢献してまいります。つとお決まりの文言はさて置き、自由闊達がこの会の根底の一つと思います。自社では、個人では、やってみないけどなかなか難しいと思ってること、この会でならできないんじゃないでしょうか? ええ大人がこんなことやってると人様から羨まれることを皆さんとやっていきましょう。この会で商売はなかなか実現できなくても、この会でやったことが商売の大きなネタになった。そんな活動を目指します。

中井 敏博

今期から副代表という立場でこの会にかかわらせていただきます。地域資源開発部会では府下のさまざまなスポット(アート、自然、風土、歴史、食など)や人つながりで「なにわ名物」の創造と活用に取り組んでまいりました。



これからはよりグローバルな立場で活動できる機会を与えていただきました。時代の流れの中では常に異質のものどうしが影響を与え合いそれがより新しいものを生み出していきます。オランダの画家に影響を与えた浮世絵。外国からはいったものでも日本独自に改良されてできたもの。平安時代につくられたカナ文字、もとは漢字です。今、変化していく大阪の文化、今一度創造していきましょう。

● 商品開発部会

部会長: 松山 秀俊

<4月から7月までの計画内容>

七夕のゆうべin四天王寺を大阪名物として盛り上げるため会として出展。そのための具体的なアクションの策定を行う。



● ビジネス部会

部会長: 村岡 亮

新年度に向けて

魅力的なイベントを通じ、より大阪の過去、現在を学び、明るい未来に繋げて行きたいと思えます。どんどん盛り上がっていきけるよう、尽力いたします!



● なにわ大賞特別部会 うまいもん探検隊チーム

部会長:
チームリーダー: 古川 武志

なにわ大賞特別部会長・うまいもん探検隊長の古川です。今年度、なにわ大賞は第20回の節目を迎え、片桐運営委員長の下、着々と準備を進めています。なにわ大賞運営委員会・うまたんに、是非とも奮って御参加下さい。

● 観光チーム

チームリーダー: 星乃 勝

インバウンドが急増するなかで、おもてなしを向上させる取り組みや、大阪観光を促進する組織について検討してまいります。『観光は地域の総合産業』です。幅広い方々の参加をおまわしています。

● 総務・広報部会

部会長: 仲井 敏治

当会をよく知りたい、早く多くの会員と親しくなりたいって方はぜひ総務・広報部会へ!

総務・広報部会は、総会、月例会、幹事会の運営や、広報誌の発行など多岐にわたる活動を行っています。裏方的ではありますが、これらの活動を通じて、当会のいろいろな事業、ひいては全体像や、多くの会員を知るには最適の部会です。



● 地域資源開発部会

部会長: 増井 知恵子

本年度の「地域資源開発部会」は、年間テーマ「浪速魚菜普及計画」食文化創造、「都市伝説、昔話、民話、伝承」のルーツを探る旅、商品化や隠れた地域資源の発掘する企画を行います。



● 大阪文化チーム

チームリーダー: 木村 裕一

OSK日本歌劇団の応援団

団長: 山本佳明 & (顧問: 大熊章悦)

わんぱく文楽探検隊 隊長: 木村裕一

お座敷文化研究 世話役: 松本和子

なにわ食文化研究会 世話役: 杉浦正樹

● なにわ名物開発考社認定委員会

委員長: 北出 芳久

本研究会の共有財産である、なにわ名物開発考社マーク認定制度を維持・活性化していくため、皆様とご一緒にできることから着実に実行していきます。マークにふさわしい商品の応募・推薦よろしくお願ひします。

● お祓い神事 1月18日(水)



2017年1月18日16時から高津神社にてお祓い神事を執り行い、今年の「なにわ名物開発研究会」の更なる発展と運営が成功裏に実施できることを祈願いたしました。

● 2月月例会 2月23日(木)



MBSラジオ朝の番組「子守康範 朝からてんコモリ!」のパーソナリティでご活躍の子守康範さんに「子守流なにわ“いちびり文化”論」と題してお話をいただきました。ラジオでは聴けない内容も含め、子守さんの考える「いちびり精神」や「大阪文化」について時間いっぱい楽しくお話いただきました。



● 新年互礼会 1月24日(火)



2017年1月24日大阪ミナミのル・トレフルの素敵な会場でなにわ名物開発研究会の新年互礼会が開催されました。会場いっぱいの大盛況でした。今年は昨年W襲名された五代目旭堂小南陵さんと四代目玉田玉秀齋さんをゲストに迎え大いに盛り上がりました。まず、『講談』でオープニング、旭堂小南陵さんが熱演されました。続いて玉田玉秀齋さんには『ジャズ講談を蓄音器で』演じていただきました。普段は生バンドでされるのですが今回はレコードでの「グレンミラーの茶色の小瓶」と「ベニーグッドマンのSing! Sing! Sing!」でした!そして最後に玉秀齋さんには久しぶりの「人間ビngo」にもご協力をいただきました。楽しく和気藹々の時間があっという間に過ぎました!会場のル・トレフルの皆さん、新年互礼会の準備に携わっていただいた会員の方、ご苦労様でした!景品をご提供いただいた会員の皆様、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



● 3月月例会 3月21日(火)



エッセイスト武部好伸さんをお招きして大阪産業創造館で開催しました。今回は先般上梓されたいま話題の書籍【大阪「映画」事始め】を題材に、映画発祥の地について、武部さんが調べられた近代日本の映画産業史の詳細をお話いただきました。シネマトグラフ(仏)とヴァイタスコープ(米)の日本への紹介、実写公開の履歴を詳しくお話いただき、大阪が映画興行発祥地だけでなく、映画上映発祥地でもあること、更に難波の地が「日本の映画のふるさと」という驚くようなお話を貴重な写真や映像も含めて聞くことができました。

● 4月月例会 4月15日(土)



島野珈琲株式会社にて「体験型コーヒーレッスン」を実施しました。講師：島野渉(当会会員：元代表幹事) 講師助手：灰谷幸(当会会員：元代表副幹事) 内容：①実技：珈琲の淹れ方、②座学：クイズ形式(チーム戦)、③見学：焙煎工場 この4月から入会された新入会員お2人を含めた会員・非会員の皆さんと親睦を図ることができました。クイズ形式の座学も新しく内容も更新されており良かった。また、珈琲の試飲やお菓子の試食、割引チケットなどの参加者特典があった。丁度セールス期間も重なってかなりのお得感がありました。そして、例会後、近くの中華料理店で懇親会を行いました。

● 商品開発部会

3月19日大阪のオタク文を学びに来ました。日本橋ストリートフェスタ!メイド喫茶も見学しました。



● 地域資源開発部会

平成29年1月13日、なにわ名物開発研究会、浪速区市民協働課まちづくり室浪速魚菜の会、大阪漁連、新世界串カツ振興会共催で「淀川のハゼ並びになにわの伝統野菜の串カツや創作料理を新しい大阪名物にしよう」というイベントが新世界の串カツ「横綱」通天閣店で行われました。



地域資源部会の様子が「産経新聞」で紹介されました。

2月8日(水)大阪谷町の提灯屋の老舗[秋村泰平堂]を訪ねて、空堀商店街の集合場所から古い町屋の多い熊野街道を抜け谷町9丁目方面へ5分、そこには古くから続く提灯の老舗工房がありました。



3月8日「大阪中之島・アンティークな建築物と古民家の物語」



4月1日(土)大阪東成区の深江の里を訪ねました。



● 会員紹介

株式会社粟新 向井 祥三

(粟新は明治25年、現在九条店のある場所の近く、西区は千代崎橋で創業し、今年で125年(2017年現在)を迎えます。

粟おこしは、平安時代に起源する伝統あるお菓子です。創業以来、当社ではその伝統の味を守りつつ、また一方で時代に合った要素を取り入れながら、お客様に喜んで頂けるおこし作りに精進しております。

粟新では、粟おこしに適した国内産の「うるち米」と「もち米」を厳選し、砂糖や水飴も米の旨みと香りを引き立てる最良のものを使用して、素材の持ち味を生かしたおこし作りを心がけております。

そして、質の良い原料を安定確保し、安心して召し上がって頂けるよう、玄米を自社にて精米し、その後の米の加工から製品まで一貫生産しています。



リアルワークス株式会社 舟橋 睦美

大阪市西区でパーソナルトレーニングジム REALを運営しております。一般の方からスポーツ選手まで年齢や健康状態を問わず、さまざまな目的をお持ちの方にお越し頂いております。またジムにお越しくださる個人のお客様だけでなく、企業の健康管理もサポートさせて頂いております。

多彩な会員が大阪の「人・もの・こと」を掘り起こし、目標を向かって、楽しくイキイキと活動されている。実際に大阪の活性化に繋がっているところが魅力で、私にとってはとても学びと発見が多く得られる刺激的な会です。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



● 新入会員紹介

濱松 誠一 株式会社UNIWORLD EXPRESS JAPAN
井村 身恒 オダサク倶楽部

立花 孔一 株式会社泉州ドットコム(泉州庵)
高橋 裕子 日本精機株式会社

編集後記

なにわ名物開発研究会の平成29年度の新年度が4月から始まっています。正式には新組織メンバーや予算案が今回の総会で承認されて正式に開始されます。今年は20年を経過して新たな気持ちで会の運営に取り組んで参りたいと存じます。この広報誌もFacebookやホームページと共に会員の皆様のみならず一般の皆様への活動内容を啓蒙する手段として活用できるように定期的な発行を努めて参ります。そしてこの広報誌を通じて当会の意図と活動内容をご理解いただきたく存じます。

事務局長 山口 義博

／新／会／員／募／集／中／

なにわ名物開発研究会は、大阪で頑張る「メーカー」「流通」「サービス」「コンサルタント」「クリエイター」など業種・業態、ついには「業」さえも越えたヒト・モノ・コトのネットワーク組織です。毎月の例会を始めとする多彩な行事で、会員間の交流・関係諸団体との交流を図りながら、大阪の活性化を目指しています。現在新会員を募集中。詳細は事務局までお問い合わせください。

【正会員】入会金10,000円 年会費36,000円
【準会員】入会金5,000円 年会費18,000円

Mail: info@naniwa-meibutsu.com

URL: http://www.naniwa-meibutsu.com/